

Foamest® 肌いい

取扱説明書

この度は **Foamest®** 肌いいをご購入いただきまして、誠にありがとうございます。ご使用前にこの「**Foamest®** 肌いい取扱説明書（以下本書）」をよくお読みになり、よく理解したうえで、ご使用ください。

セット内容

- ・ **Foamest®** 肌いい 本体・・・1個
- ・ 巾着・・・・・・・・・・・・・・1枚
- ・ 取扱説明書（本書）・・・・・・1冊
- ・ 保証書・・・・・・・・・・・・・・1枚
- ・ 気泡発生剤（別売）・・・・・・450g
※標準 90錠入り

各部の名称



警告

この表示を守らず製品をご使用になると、死亡または重傷を負う可能性が想定されます。

- △ 本書に記載のない分解をしたり、修理や改造は行わないでください。けがや事故の原因になります。
- △ 錠剤を直接湯船に入れないでください。大量の二酸化炭素が発生し、窒息する恐れがあります。
- △ 錠剤は、子どもやペットの手の届かないところで保管してください。けがや事故の原因となります。
- △ 調整弁を操作した際の噴出物が目や口に入らないようにしてください。
- △ 万が一錠剤や使用後の残留物、調整弁からの吐出物を口に入れてしまった場合は、直ちに吐き出し、水で口をすすいでください。異常が見られた場合は、医者に相談してください。

注意

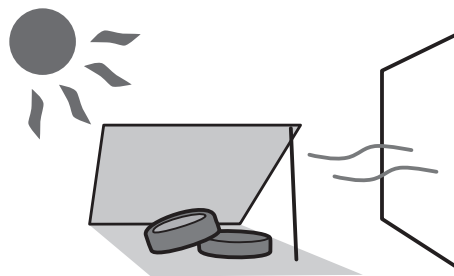
この表示を守らず製品をご使用になると、軽傷を負う危険、および物的損害の発生が想定されます。

- △ 必ず指定の錠剤を使用してください。
- △ 本品や気泡発生剤を踏まないでください。けがや事故の原因となります。
- △ タンクには既定の量以上の錠剤 / 水を入れしないでください。内部の圧力が過剰になり、破裂する恐れがあります。
- △ 本体に水が入っている状態で裏返さないでください。正常に気泡発生ができなくなります。
- △ タンクには熱湯を入れしないでください。けがや事故の原因となります。
- △ 気泡発生中にふたを外さないでください。けがや事故の原因となります。
- △ 発生する気体を直接吸わないでください。むせたり、息苦しくなることがあります。
- △ 本製品を使用しての入浴後、風呂から出る際に、立ち眩みや貧血を起こしやすくなります。ゆっくり風呂からあがるようにしてください。
- △ 飲酒中や飲酒後の使用はおやめください。けがや事故の原因になります。
- △ 大理石を使用した湯船では使用しないでください。**大理石が変色する恐れがあります。**

使用上の注意

製品を長くお使いいただくために、以下のことを守ってください。

- △ 保管の際は直射日光・高温多湿を避けてください。乾燥させる際は陰干しで行ってください。
- △ 使用後はふた、特に気泡発生プレート部をよく乾かして保管してください。
- △ 市販入浴剤との併用はしないでください。
- △ お手入れの際には、塩素系・酸素系漂白剤は使用しないでください。
- △ お手入れの際には、固いブラシなどフィルムを傷つける恐れのあるものは使用しないでください。



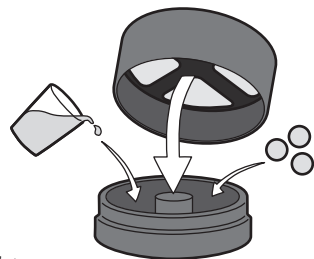


B.nano® について

B.nano® とは、**Foamest®** シリーズから発生する気泡の総称です。ただのマイクロナノバブルでは見られないその特殊な性質から、「泡」で初めて商標が認められました。

使い方

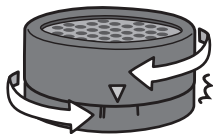
1. ふたを外し、タンク内側の線まで水を入れてください。



- お湯を入れると閉めにくくなります。

2. タンクに気泡発生剤を3錠入れてください。

- 4錠以上入れないでください。
- 2錠以下だと気泡の発生量が減少します。

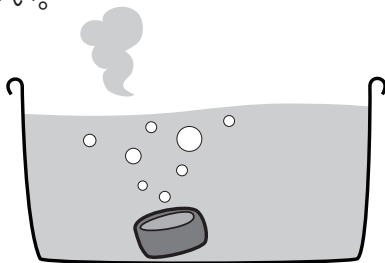


3. ふたを閉めてください。このとき、側面の▽がタンク側面のⅠ～Ⅱの間に来るようにしてください。

- ふたとタンクの間には仕様上隙間ができます。

4. 気泡発生部が上になるように浴槽に沈めてください。気泡が発生します。

- 裏返ってしまった場合は、すぐに元に戻してください。

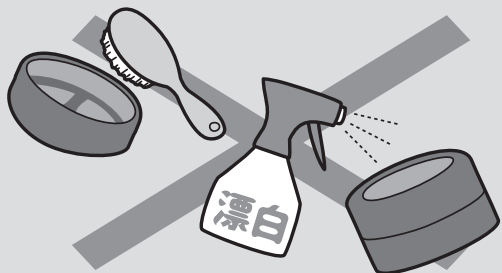


使用後のお手入れ

- 気泡発生開始後約40分で、気泡発生は終了です。まだ泡が出ていても、湯から引き揚げるようにしてください。

4. タンク裏の調整弁のタブを押して内部のガスを抜いてから、ふたを開けてください。
5. タンク内に残った液体を排水口に捨ててください。
6. タンク・ふたを流水ですすぎ、ふたは一度振って水気を飛ばしてから、陰干しにてよく乾燥させて保管してください。

- 気泡発生ユニットのお手入れの際は、気泡発生フィルムを傷つけないようにしてください。特に硬いブラシや漂白剤などはフィルムを痛めますので、使用しないでください。



調整弁の使い方

製品の内圧が高くなると本体裏面の調整弁が作動して、余分なガスを放出します。通常はそのままお使いください。内部の圧力が十分下がると、ガスの放出は止まります。

ガス放出を起こしやすい状態

- ・ 気泡発生剤を入れすぎたとき
- ・ 気泡発生フィルムの性能が低下してきたとき
- ・ 気泡発生フィルムが湿った状態で使用したとき
- ・ 使用中に本体が裏返った時（フィルム内側が濡れた時） など

やむを得ず気泡発生中に内部のガスを逃がす必要が生じた場合は、調整弁を手動で開放してください。

開放操作

1. 本体は上向きのまま、作業をしてください。
2. 調整弁のタブを押すと弁が開き、内部のガスが排出されます。



- 同時に液体が出てくることもございます。顔などにかからないようご注意ください。

困ったときは・・・

泡が出ないと思ったら

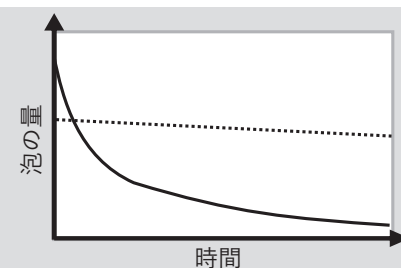
- ▶ まずは本体を水面に近づけて、気泡発生部を観察してください。実は小さな泡が出ているかも。
- ▶ ふたを乾かさずに使っていませんか？
- ▶ 錠剤と水は既定の量を入れましたか？

ふたが開かなくなったら

- ▶ ガス発生中はふたが開きません。気泡発生を終了を待つか、調整弁で内部のガスを抜いてください。

そのほかのトラブルや対処方法など、詳細はHPをご確認ください。

→ <http://www.foamest.shop/hadaii.html>



Foamest® 肌いいは、使うにつれて見える気泡の発生量が減少し、代わりに見えない小さな泡が多くなります。この小さな泡が、肌いいのポイント！

製造元：株式会社ナック
販売元：有限会社中島工業
〒501-3936
岐阜県関市倉知藤谷西ヶ洞 2900-1
TEL | (0575)24-2218
FAX | (0575)22-4266